

AMIふらっとセンターだより 第12号

平成31年3月22日発行

編集・発行：阿見町男女共同参画センター



男女共同参画センター事業開催報告(12月～3月)



第5回講座

【法テラス茨城共催事業】

知っておきたい夫婦の法律セミナー



日時：平成30年12月12日(水) 10:00～12:00

場所：中央公民館多目的室 参加者：23人

講師：常勤弁護士 倉部奈々氏

(法テラス牛久法律事務所)

子ども

離婚



相続

お金

12/12(水)、「知っておきたい夫婦の法律セミナー」と題して、法テラス牛久常勤弁護士、倉部奈々氏による講座を開催。昨年に引き続き、第2弾となる「法律講座」です。今回は法テラス茨城との共催事業で、離婚時に検討する問題点として、子どものこと(親権者、養育費、面会交流等)、夫婦の財産のこと(財産分与、年金分割等)、金銭面のこと(慰謝料、解決金等)、またH29法改正となった相続法や遺言についても具体的に解説していただきました。

参加者からは「相続法改正の内容が確認できた」

「法テラスがある事を知った」「今回のような身近な法律セミナーをまた開催してほしい」などの感想が寄せられたいへん好評でした。

日本司法支援センター法テラスの業務

- ① 無料法律相談
- ② 弁護士費用の立替制度
- ③ 情報提供業務
- ④ その他(国選弁護関連業務等)



法テラス茨城地方事務所

☎050-3383-5390

お問合せ先：阿見町男女共同参画センター

〒300-0333 阿見町若栗 1886-1 阿見町立中央公民館 1階

TEL・FAX 029-896-3181 E-mail chokatsu-ofc@town.ami.lg.jp

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日も休み)・祝祭日・年末年始



輝け、シニアライフ！

～一歩 踏み出すために～



日時:平成 31 年 1 月 26 日(土)

10:00～11:30

場所:中央公民館学習室 C 参加者:43 人

講師:糸賀 忠 氏

NPO 法人「ユーアイ阿見」代表

中央北区長・阿見町区長会長



地域におけるボランティア活動等による自分の居場所づくり

人生 100 年時代と言われる中、長い老後をいかに過ごすかは重要なテーマです。特に、仕事一筋で生きてきた男性にとって定年後の居場所づくりは切実ではないでしょうか。

1/26(土)、男性の生き方セミナー「輝け、シニアライフ！～一歩 踏み出すために～」と題して、NPO 法人「ユーアイ阿見」代表、中央北区長・阿見町区長会長等、シニア世代のリーダーとして多方面で活躍中の糸賀 忠氏を講師に迎え、家庭や地域で輝きながら暮らしていくためのヒントを伺いました。糸賀氏は現役時代から少しずつ地域における「新たなコミュニケーションづくり」に取り組んできたようです。

きっかけは、“ふれあい地区館”活動！いろいろな人との出会い・偶然の導きにより 47 歳から 10 年間関わった“ふれあい地区館活動”から、人と関わる喜び・人間関係の広がり・人の役に立つボランティア精神を学んだとのこと。さらに入院・退職という、今後の人生・生き方を大きく変えた出来事によって、はじめて気づいたご自身の「想い」なども赤裸々に語っていただきました。そして、平成 18 年に”NPO 法人「ユーアイ阿見」”を立ち上げ、放課後に子どもたちの安全で健やかな活動を支援する“放課後子ども教室”の開設へとつながり、また平成 16 年から中央北区長として、その後阿見町区長会長として活躍されています。

ボランティア活動による居場所づくりは、仕事一筋で生きてきた男性にとって地域に自分の居場所を見出す手がかりとなり、一歩踏み出す勇氣となったのではないのでしょうか。

参加者は定員を超え、「退職後の地域活動はボケ防止につながる」

「糸賀さんのしなやかなセカンドライフ、素晴らしい！」

「自分も何かのボランティア活動に参加してみようと思った」

などたくさんの感想をいただき盛大に

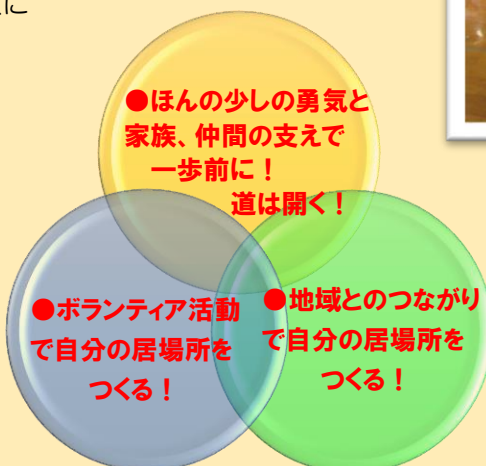
開催できました。



【ふれあい地区館活動】



【放課後子ども教室活動】



【中央北 地域活動】

第7回講座

家族を守るための防災力UP講座

防災ワークショップ

●防災バッグの中に何を入れる？



日時：平成31年3月9日(土)

10:00~12:00

場所：中央公民館集会室 参加者：36人

講師：NPO 法人茨城県防災士会

町防災危機管理課職員

講話



●阿見町の災害脅威について危機管理監が説明！

●身近なもので防災グッズ作り

●各班で防災バッグの中身を発表！



備えたい防災品で、何と
言っても多かったのは
水と食料！

●ごみ袋で
雨カッパ作り



●新聞紙で
スリッパ作り



●紙コップ作り



非常食試食体験



●アルファ米(田舎ごはん)を食べてみよう！



●危機管理監が防災バッグの中身を公開！

昨年は大地震や自然災害など大規模な災害が相次ぎ、日本列島は莫大な被害を受けました。この国が「災害大国」であることを改めて思い知らされ、防災の大切さを“今やるべき備え”として身にしみて感じたのではないのでしょうか。

大切な家族を守るためには、今何をしておくべきか。災害への備えとして、3/9(土)、茨城県防災士会の皆さんと町防災危機管理課職員による「家族を守るための防災力UP講座」を開催。暮らしの中の防災・減災の講話、防災ワークショップでは5グループに分かれて家族用・自分用の防災バックに入れる物について意見を出し合い検討、身の回りのもので手軽につくれる「防災グッズ」作り、家庭での日常備蓄や防災対策を紹介しながら非常食アルファ米(田舎ごはん)試食体験も行い楽しく学んでいただきました。あらためて災害への備えを再確認し、意識を高める一日となりました。

参加者からは「防災に関する気付き」「非常品袋の備えの大切さがわかった」「防災の知識、防災グッズ等準備します」「今まで防災バッグの中身について漠然としていましたが優先順位も考えることができました」など、たくさんの感想をいただきました。

備えあれば憂いなし、しっかりと防災対策を！

男女共同参画パネル展

1/23(水)～2/6(水)

中央公民館展示ホール



テーマ

- ① 阿見町男女共同参画社会推進のあゆみ
- ② 地域における男女共同参画社会



阿見町における区長・副区長の参画状況（単位：人）

	区 長		副 区 長	
	男 性	女 性	男 性	女 性
平成 25 年	65	1	84	1
平成 26 年	65	1	83	2
平成 27 年	65	1	87	0
平成 28 年	65	1	84	2
平成 29 年	65	1	82	5
平成 30 年	65	1	83	4

これまで住民の最も身近な地域社会である行政区における役職は男性がその多くを担ってきており、女性の役員登用は、なかなか進んではいません。区の活動にかかわっている女性は多くても、意思決定過程への女性の参画が少ないのが現状です。区民の減少、地域防災や高齢者の見守り、子育て支援など、地域の課題が多様化する中、住民の半数を占める女性の視点や意見は重要であり、地域を活性化させるためにも区の役員等に女性の参画は欠かせません。男女が共に持てる力を発揮し、より住みやすい安心して暮らせる地域社会を実現しましょう！

男女共同参画推進団体等の活動紹介

参加者
親子 4 組
22 人

● のらボーイ&のらガール『親子でそばづくり』第 3 弾！そば打ち！

12/15(土)中央公民館調理室にて「親子そば打ち教室」が開催されました！ 講師：栗山 剛氏

農学部の子指導のもと、自分たちで種まき(8/11)をして、秋に収穫(11/3)したそば粉で、「そば打ち教室」を行いました。講師の栗山剛氏や学生の補助もあり、「そばこね」からむずかしい「のぼし」も大きな生地のにぼすことができました。心配していた大きな包丁での「そば切り」も絆創膏の出番もなく、あとは茹でて試食となりました。子どもたちに、そばを作る楽しさと味わう喜びを感じてもらえた体験学習でした。



平成31年度男女共同参画センター事業予定

➤平成 31 年度週間パネル展

期間：平成 31 年 6 月 23 日(日)～6 月 29 日(土) 中央公民館 1 階展示ホール

➤平成 31 年度第 1 回講座

「女性の働き方～パート就労の女性の制度と働き方について～」

日時：平成 31 年 6 月 29 日(土) 10:00～11:30

➤平成 31 年 4、5 月連休の休館日について

当センターは 4/29～5/6 の期間は休館とさせていただきます。



※詳しくは後日回覧されますチラシ、広報あみ、町ホームページをご覧ください。